

動物実験に関する自己点検・評価報告書（平成 27 年度）

岡山県立大学

平成 28 年 11 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 □ 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 □ 機関内規程が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 岡山県立大学動物実験指針，岡山県立大学動物実験委員会規程，岡山県立大学動物実験室の構造及び動物の利用等に関する基準
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 問題なし
4) 改善の方針、達成予定時期 記載すべき事項なし

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 □ 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 □ 動物実験委員会は置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料 岡山県立大学動物実験指針，岡山県立大学動物実験委員会規程
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 基本指針に則し、平成 27 年度の動物実験委員会は学内委員 5 名で構成され、その役割を担っている。
4) 改善の方針、達成予定時期 記載すべき事項なし

3. 動物実験の実施体制

（動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか？）

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 □ 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 □ 動物実験の実施体制が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 岡山県立大学動物実験指針，岡山県立大学動物実験委員会規程，岡山県立大学動物実験室の構造及び動物の利用等に関する基準，動物実験計画書，計画審査結果通知書，報告書など

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 基本指針に則して、動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 記載すべき事項なし

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

（遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか？）

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 岡山県立大学遺伝子組換え実験安全管理規程，岡山県立大学遺伝子組換え実験安全管理細則
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 問題なし
4) 改善の方針、達成予定時期 記載すべき事項なし

5. 実験動物の飼養保管の体制

（機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか？）

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 岡山県立大学動物実験指針，岡山県立大学動物実験委員会規程，岡山県立大学動物実験室の構造及び動物の利用等に関する基準
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 問題なし
4) 改善の方針、達成予定時期 記載すべき事項なし

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

該当なし

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

(動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか?)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 岡山県立大学動物実験指針, 岡山県立大学動物実験委員会規程
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 学内規程に定められた機能を果たしている
4) 改善の方針、達成予定時期 記載すべき事項なし

2. 動物実験の実施状況

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか?)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 岡山県立大学動物実験委員会規程
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められて、適正に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 記載すべき事項なし

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか?)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料

岡山県立大学動物実験指針，岡山県立大学動物実験室の構造及び動物の利用等に関する基準
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 問題なし
4) 改善の方針、達成予定時期 記載すべき事項なし

4. 実験動物の飼養保管状況

（実験動物管理者の活動は適切か？ 飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか？）

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 岡山県立大学動物実験指針，岡山県立大学動物実験室の構造及び動物の利用等に関する基準
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 実験動物の搬入及び飼育管理は個別の実験者が適切に行うが、実験動物全体の飼養数の把握が行われていない。
4) 改善の方針、達成予定時期 平成28年度からは年度末等の定期的な時期に実験動物全体の飼養数を把握する。

5. 施設等の維持管理の状況

（機関内の飼養保管施設は適正な維持管理が実施されているか？ 修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか？）

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 岡山県立大学動物実験指針，岡山県立大学動物実験室の構造及び動物の利用等に関する基準
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 将来的に、建物や施設の老朽化ならびに空調等設備のメンテナンスに係る消耗品の廃盤が予定されていることから、改修等の計画が必要である。
4) 改善の方針、達成予定時期 空調等設備の改修計画を検討するとともに、建物や施設については動物実験の実施に支障がないよう逐次修繕にて対応する。

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか?)

1) 評価結果 ■ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 岡山県立大学動物実験指針，岡山県立大学動物実験室の構造及び動物の利用に関する基準
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 現在も特に問題はないが、動物実験のより安全な実施に努めることが望ましい。
4) 改善の方針、達成予定時期 記載すべき事項なし

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか?)

1) 評価結果 □ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 ■ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 岡山県立大学動物実験指針，岡山県立大学Web ページ
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 自己点検・評価を行っているものの、大学 HP への公開時期が遅いため改善を要する。
4) 改善の方針、達成予定時期 平成28年度からは、前年度の結果を取りまとめ次第、早急に公開する。

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

I 実験動物の種類と使用数		
1) 動物種 マウス、ラット		
2) 使用数 (平成28年3月31時点)		
	使用頭数	
マウス	186	
ラット	255	
II 飼養施設		
1) 飼養保管施設の総数 1ヶ所		
2) 主要な飼育保管施設の名称 動物実験棟		
II 動物実験計画申請数 (うち承認数・条件付承認数) 14件 (承認5件・条件付承認9件)		
III 教育訓練の実績		
実施日	受講者数	教育内容
H27.4.28	38	(1)本学における動物実験について (2)動物実験室の利用にあたって
IV 動物実験委員会の委員構成 別紙 動物実験委員会委員名簿を参照		

(別紙)

動物実験委員会委員名簿

平成 28 年 4 月 1 日現在

部 局	専門分野	氏 名	職 名	任 期	役 割 (※根拠規程)
保健福祉学部 栄 養 学 科	病態栄養学 応用薬理学	高橋 吉孝	学部長 教 授	27. 4. 1～29. 3. 31	動物実験等に関して優れた 職見を有する者 (3 条 1 項 1 号及び 3 号)
保健福祉学部 栄 養 学 科	食 品 化 学 天然物化学	伊東 秀之	学科長 教 授	27. 4. 1～29. 3. 31	動物実験等に関して優れた 職見を有する者 (3 条 1 項 2 号及び 3 号)
保健福祉学部 栄 養 学 科	栄 養 教 育 臨床栄養学	川上 貴代	教 授	27. 4. 1～29. 3. 31	実験動物に関して優れた職 見を有する者 (3 条 1 項 3 号)
保健福祉学部 看 護 学 科	成人看護学	高橋 徹	教 授	27. 4. 1～29. 3. 31	動物実験等に関して優れた 職見を有する者 (3 条 1 項 3 号)
情 報 工 学 部 人間情報工学科	神経解剖学 組 織 学 解 剖 学	柳原 衛	准教授	27. 4. 1～29. 3. 31	動物実験等に関して優れた 職見を有する者 (3 条 1 項 3 号)

※岡山県立大学動物実験委員会規程